

# 災害に備えて子どもを守る —医療現場で看護師に求められること—

2014年3月9日(日) 10:00~12:00 (9:30受付開始)

会場：名古屋大学医学部(鶴舞キャンパス) 鶴友會館 2F 大会議室

- ・JR中央本線「鶴舞駅」(名大病院口側)下車 徒歩3分
- ・地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」下車 徒歩8分
- ・市バス「栄」から栄18系統「妙見町」行き 「名大病院」下車

## プログラム

### 東日本大震災を経験して～災害の準備につなげた取り組み～

宮城県立こども病院 安全対策室師長/医療安全管理者

日戸 千恵 氏

### たゆまぬ病棟の災害対策の取り組みで備える

広島市立広島市民病院 小児病棟師長/小児救急看護認定看護師

山根 民子 氏

### 交流ディスカッション

昨今、災害は、臨床の現場でも教育の現場でも他人ごとではなく、また、発生場所も特定の地域の問題ではなくなっており、大きな被害も予想されています。災害対策委員会では、子どもたちの災害について学会としてできることを検討し、災害に対するネットワークを構築することを決めました。被災地のニーズと支援とを結びつけることに、学会として少しでも貢献できたらと考えております。会員の皆様のご協力を是非よろしくお願いたします。

このたび、委員会活動の1つとして、災害に対する感受性を高めるための研修会を開催することに致しました。経験豊富な講師を迎え、具体的なヒント満載の研修会です。平素のそれぞれのお立場での災害への備えをあらためて見直したり、また皆様と意見交流をしたりできましたら幸いです。

参加費：無料

参加定員：100名

応募方法：参加を希望される方は下記の災害対策委員会事務局にメールで必要事項を記入し、平成26年3月2日までにお申し込みください。

《件名》 研修会申込み

《本文》 1. 氏名(ふりがな)、2. 所属先、3. 連絡先電話番号

\* 同じメールで、複数名の申し込みが可能です。その場合も、氏名等はすべてお知らせ下さい。

\* 参加の可否は、そのメールに返信させていただきます。

一般社団法人日本小児看護学会 災害対策委員会事務局

e-mail : jschn.saigai@gifu-cn.ac.jp

委員長 勝田仁美(岐阜県立看護大学)